



自転・超音波ナノ分散機「分散ナノ太郎」PR-1

### 超音波バス式の分散専用機を新発売

(株)シンキー

(株)シンキー(〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-16-2 第2 ディーアイシービル ☎(03) 5207-2666) は、カーボンナノチューブなどのナノ材料を均一に分散できる、自転・超音波ナノ分散機「分散ナノ太郎」PR-1 を発売し、すでに好評を博している。

同製品は、超音波バスの底面と側面の2方向から超音波を照射すると同時に、斜め45度に傾いた容器が高速で回転するデュアルソニック方式(特許取得)を採用、ナノ材料を均一に分散することができる。

製品の特徴は以下の通りである。

- ① 特許取得のデュアルソニック方式により、材料中に対流が生じ、超音波が材料全体に照射されるため、効率的な分散処理が可能である。
- ② デュアルソニック方式により、分散ムラが生じにくく、高い分散再現性が得られる。
- ③ 密閉容器内で処理するため、安全に作業を行うことができる。
- ④ バスの水温が管理温度の上限に達すると一時停止し、管理温度幅まで冷却されると再開する水温管理プログラムを搭載。
- ⑤ 密閉容器内処理のため、直接照射によるエロージョン(振動面の浸食)がなく、従来の超音波ホモジナイザーのようにホーンを買い替える必要がない。
- ⑥ 密閉容器内での処理のため、コンタミの発生を抑制できる。